



データ シート

## Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Lotus Notes

### 製品概要

Cisco® Unified MeetingPlace® 会議システムは、シスコ ユニファイド コミュニケーション製品シリーズの 1 つとして、音声、ビデオ、および Web 会議機能を統合することにより、リッチメディア会議ソリューションを提供します。この製品は、フェイスツーフェイスの会議と変わらない自然で効果的なリモート会議を実現し、会議の生産性を向上させます。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、ファイアウォールの内側にオンネットとして配置され、企業のプライベートネットワークの音声、データ、エンタープライズ アプリケーションを直接統合します。そのため、コストを大幅に削減し、セキュリティを確保できるとともに、使いやすさにも優れています。

シスコ ユニファイド コミュニケーション ファミリにおける音声、ビデオ、IP コミュニケーションの製品およびアプリケーションは、企業のコミュニケーションを円滑にし、ビジネス プロセスの短縮、適切なリソースへの迅速なアクセス、および利益の拡大を可能にします。

Cisco Unified MeetingPlace for Notes 5.4 は、Cisco Unified MeetingPlace リッチメディア会議を Lotus Notes のユーザ環境に統合します。このソリューションでは、Lotus Notes カレンダーから直接、統合された音声、ビデオ、および Web 会議をセットアップし、出席することが可能なため、これらを簡単に実行できます。強力なコラボレーション機能が Lotus Notes ユーザのデスクトップに直接提供されることにより、コラボレーションが促進されます。リッチメディア会議をセットアップして出席するには、ボックスをチェックして会議を追加し、ボタンをクリックして会議に出席するだけです。

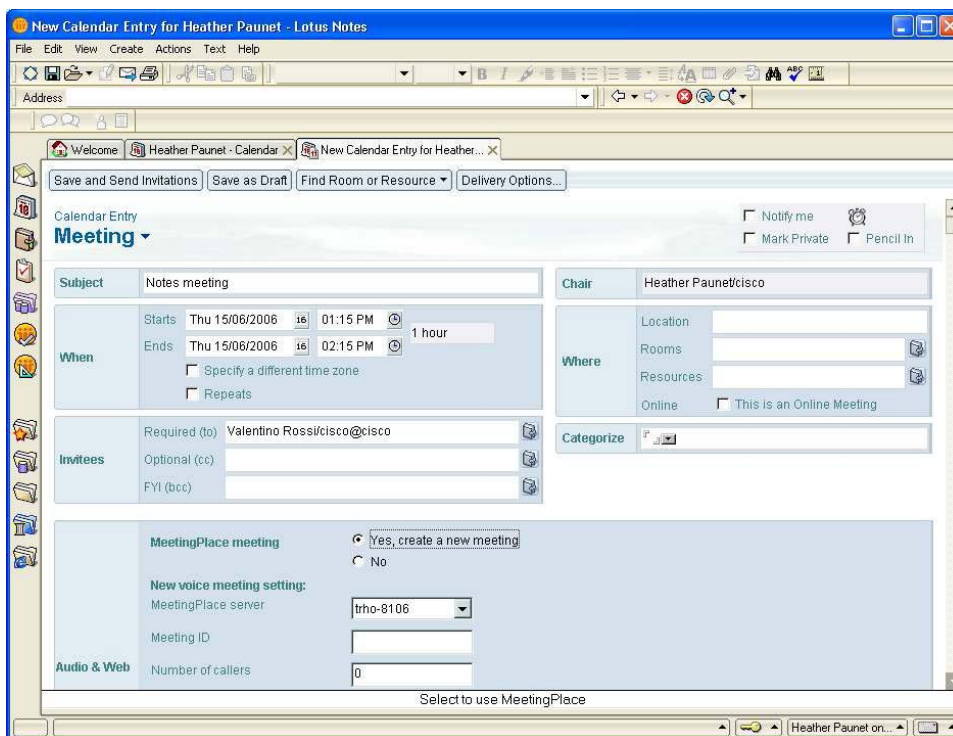
### 主な機能と利点

#### リッチメディア会議の手軽なセットアップおよび出席

Cisco Unified MeetingPlace ソリューション、Lotus Domino、および Lotus Notes 間の緊密な統合により、ユーザは、音声、ビデオ、および Web 会議のセットアップと出席を簡単に管理できます。参加者の招集や、音声、Web およびビデオ会議リソースのスケジュールリング、ミーティング開催通知の送信、会議への出席をすべて、使い慣れた Lotus Notes インターフェイスから実行できます。ミーティングのスケジュールを変更すると、自動的にすべての会議リソースのスケジュールが更新され、修正された招集通知が送信されます。

会議をミーティングに追加するには、Notes Calendar Entry フォーム上で [Yes, create a new meeting] チェックボックスをチェックするだけです(図 1)。

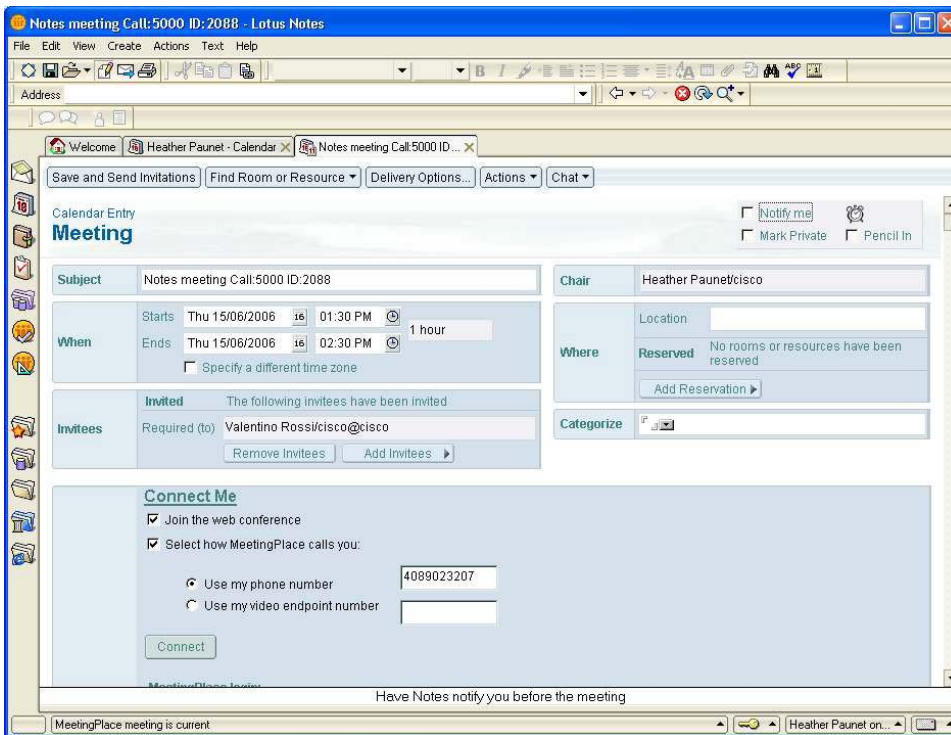
図 1 Lotus Notes Calendar Entry フォーム



ミーティング要求が送信されると、Cisco Unified MeetingPlace システム上で会議がスケジュールされます。会議リソースが正常に予約されると、Cisco Unified MeetingPlace およびその他のミーティング情報や資料を含むミーティング開催通知が、全参加対象者に自動的に送信されます。

開催通知には、ミーティング情報のほか出席ボタンも含まれています。予定されたミーティングの時刻に、参加者が [Connect] ボタンをクリックすると、システムが電話またはビデオ エンドポイントにダイヤルし、Notes ブラウザを Web 会議に接続します。ポイントアンドクリック機能により参加者が簡単に接続できるため、ミーティングは定刻に開始されます (図 2)。

図 2 Lotus Notes からの Cisco Unified MeetingPlace ミーティングへの参加



### 全デスクトップに会議機能を装備

Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes を使用すると、会議機能を全従業員のデスクトップに簡単に導入できます。使い慣れた Notes のインターフェイスを使用して、ポイントアンドクリック機能で簡単に操作できるため、Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes は、リッチメディア会議の導入と利用を促進し、企業のコラボレーションを大幅に向上させます。

### 特長

#### ミーティングのセットアップ

- **使いやすさ** — ユーザは、使い慣れた Notes クライアントの Notes Calendar Entry フォームから、直接 Cisco Unified MeetingPlace の音声、Web、およびビデオ会議をセットアップできます。
- **Cisco Unified MeetingPlace 音声会議を使用した Lotus Sametime Web ミーティングのスケジュール** — Web 会議環境用の Lotus Sametime で標準化されたお客様の場合、Cisco Unified MeetingPlace の音声会議と Lotus Sametime Web 会議リソースへの接続を予約して有効化するように、ソリューションを構成できます (図 3)。
- **複数の Cisco Unified MeetingPlace システム** — ユーザは、スケジュールリング インターフェイスから、会議をホストする Cisco Unified MeetingPlace システムを選択できます。地理的に離れた場所で、複数のアプリケーション サーバを使用できます。
- **継続ミーティング** — ミーティングは、定期的に一定の回数開催するように設定できます。オプションには、毎日、1 週間に 1 度、2 週間に 1 度、1 か月の特定日、1 か月の特定曜日、または平日のみがあります。
- **スケジュール変更** — ミーティングのスケジュールを変更すると、音声、Web、およびビデオ リソースのスケジュールが自動的に更新されます。
- **予約不要オプション機能** — 個人用のミーティング ID を使用して、リソースを予約せずに音声、ビデオ、および Web 会議を開催できます。
- **カスタマイズ可能** — 公開するスケジュール フィールド、およびスケジュール フィールドに設定するデフォルト パラメータを、お客様が選択できます。

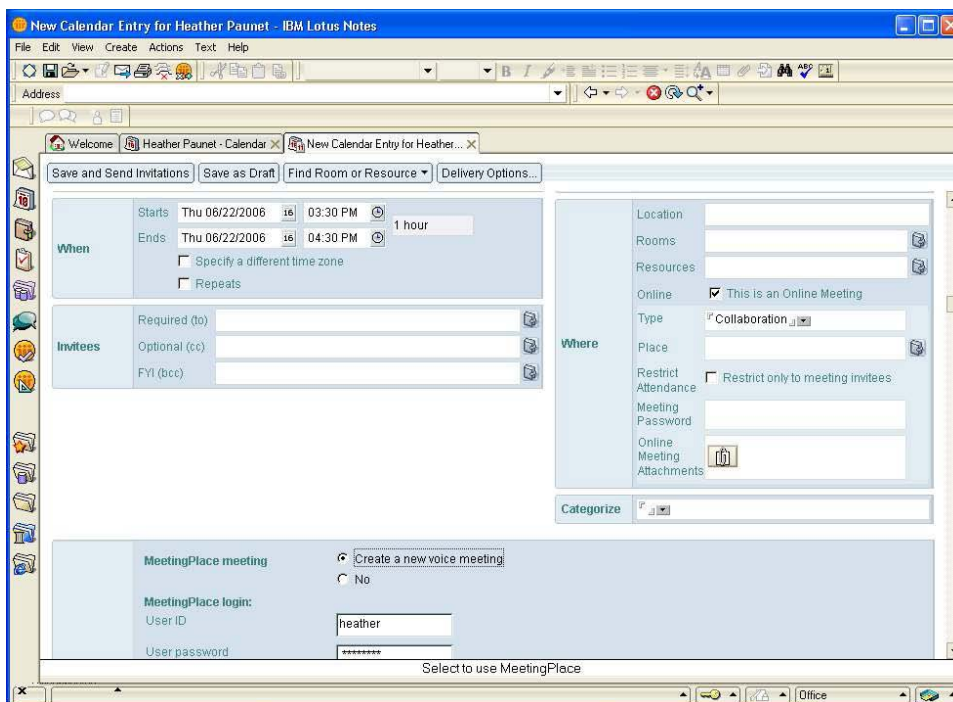
## 通知

- ミーティング スケジュールの作成、更新、取り消し、または変更が行われると、参加予定者は E メールまたはカレンダーによって自動的に通知を受け取ります。
- 添付書類やプレゼンテーション ファイルなどのミーティング資料を、あらかじめ参加者に送信しておくことができます。
- 通知は、参加予定者の Notes カレンダーに自動的に追加されます。

## 出席

- Lotus Notes クライアントから [Connect] ボタンを 1 回クリックすると、Cisco Unified MeetingPlace の音声、ビデオ、および Web 会議に出席できます。
- Sametime Web および Cisco Unified MeetingPlace 音声会議に簡単に出席できます。マウスを 1 回クリックすると、ユーザは Notes ブラウザで Sametime Web 会議に接続され、Cisco Unified MeetingPlace 音声サーバがユーザを呼び出して、Cisco Unified MeetingPlace 音声会議に接続します。**注:** Web 会議から Cisco Unified MeetingPlace の音声またはビデオ会議機能を制御するには、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing が必要です。

図 3 Sametime Web Conferencing を使用した Cisco Unified MeetingPlace の音声会議のスケジュール作成



## 製品アーキテクチャ

Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes は、Notes クライアント用の Cisco Unified MeetingPlace メール テンプレート、および Notes サーバ ソフトウェア用の Cisco Unified MeetingPlace 5.4 の、2 つのソフトウェア コンポーネントで構成されます。メール テンプレートは、IBM Lotus Domino サーバにロードされますが、企業が使用している既存のテンプレートに統合することもできます。このソリューションのその他のコンポーネントとしては、Domino サーバおよび Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ プラットフォームがあります。Domino サーバ上の Cisco Unified MeetingPlace Server Agent データベースによって、Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes の管理を円滑に行うことができます。

## Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes テンプレート

Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes テンプレートは、開催通知またはミーティングのセットアップ時に Cisco Unified MeetingPlace 機能用のユーザ インターフェイスを提供します。ミーティング開催通知を送信する際に、クライアントによって Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes サーバとの通信が行われると、Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ プラットフォームとの通信が開始され、必要な音声、ビデオ、および Web リソースが予約されます。Cisco Unified MeetingPlace サーバでスケジュールが作成されると、Lotus Notes はスケジュールを完成させ、ミーティングを Lotus Notes カレンダーに追加します。

## Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes サーバ

Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes サーバは、Cisco Unified MeetingPlace システムの一部として Cisco Media Convergence Server (MCS) で稼働します。Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes サーバは、アプリケーション対応の Notes クライアントと Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ プラットフォームとの間で通信し、会議のスケジュール作成要求および会議への出席要求を伝達します。

## Cisco Unified MeetingPlace Server Agent データベース

Cisco Unified MeetingPlace Server Agent は、IBM Lotus Domino サーバ上にあり、Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes ユーザ インターフェイスの設計、および Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes システムのセットアップを構成するための管理機能を提供します。

## 要件

### システム要件

- Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ プラットフォーム
- Cisco 7835 または 7845 Media Convergence Server (MCS) またはこれと完全に同等なハードウェア
- Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Notes ゲートウェイ: Lotus Notes Client ソフトウェア 6.0.3、6.0.4、6.0.5、6.5.2、6.5.4、6.5.5、または 7.0.1 (Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing を搭載した Cisco MCS にインストール)
- グループウェアのシステム要件: Lotus Domino サーバ 6.0.3、6.0.4、6.0.5、6.5.2、6.5.4、6.5.5、または 7.0.1 (Microsoft Windows 2000 サーバまたは NT4 にインストール)

### ユーザ PC の要件

- Microsoft Windows 98、NT、2000、または XP
- Lotus Notes 6.0.3、6.0.4、6.0.5、6.5.2、6.5.4、6.5.5、または 7.0.1 (ミーティングのスケジュール作成とミーティング通知の受信に使用)

## 発注情報

シスコ製品の購入方法の詳細は、「[発注方法](#)」を参照してください。表 1 に、Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Lotus Notes の製品番号を示します。

表 1 Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Lotus Notes の製品番号

製品番号	説明
MP-NOTES-5.4	Cisco Unified MeetingPlace for Notes リリース 5.4
MP-NOTES-5.4-UPG=	Cisco Unified MeetingPlace for Notes ソフトウェアのリリース 5.4 へのアップグレード

## サービスおよびサポート

シスコは、お客様がそのネットワーク サービスを最大限に活用するため、各種サービス プログラムを用意しています。これらのサービスは、スタッフ、プロセス、ツールをそれぞれに組み合わせて提供され、お客様から高い評価を受けています。ネットワークへの投資を無駄にすることなく、ネットワーク運用を最適化しネットワーク インテリジェンスの強化や事業拡張を進めていただくためにシスコのサービスを是非お役立てください。サービスについての詳細は、以下の URL を参照してください。

テクニカル サポート サービス

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/>

サービス プログラム

<http://www.cisco.com/jp/service/contact/>

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0609R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>

0120-092-255 (通話料無料)

電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00